

司書

福島県立田村高等学校

平成27年度採用

職歴

H27～ 福島県立図書館
資料情報サービス部
児童資料チーム

H29～ 福島県立田村高等学校



わたしを表すKEYWORD

#読み聞かせ時間

帰宅から就寝までの慌ただしい時間の中で、寝る前に絵本の読み聞かせをする時間が、娘とゆっくりコミュニケーションできる時間になっています。

#パンフレット集め

休日に県内の観光地や文化施設に出かけた際には、パンフレットやフリーペーパーを持ち帰るようにしています。地域の情報がたっぷり詰まった貴重な資料であり、生徒が地域探究をする際に役立っています。

#公園巡り

#宮城出身

#始発通勤で朝読書

「読みたい」「知りたい」「学びたい」 気持ちに応えるために

貸出・返却・レファレンス等のカウンター業務をはじめ、資料の選書・受入、展示・イベントの企画、授業対応、広報活動、図書委員会活動など、学校図書館業務の全般を行います。生徒に本を紹介して「この本おもしろかったです、また紹介してください」と言ってもらえたときや、進路や授業の課題に取り組む生徒が図書館の資料を使って解決することができたときなど、生徒の「読みたい」「知りたい」「学びたい」という気持ちに応えられた時にやりがいを感じます。

県職員を目指した理由

幼いころから図書館はホッとできる場所でした。書棚の間を歩いていると、自分の知らない世界が沢山あることを実感でき、図書館で働きたいと思うようになりました。

広い県土全域をサービス対象とする県立図書館と、多種多様な県立高校の学校図書館という館種の違う様々な場所で働けることに魅力を感じ、福島県職員を志望しました。



とある一日のスケジュール

- 8:30 始業・職員打合せ
- 8:40 返却ボックスのチェック
新聞配架・書架整理
- 9:00 資料の受入
書誌データ入力・装備
- 12:00 昼休み
- 12:45 カウンター業務
- 13:25 探究学習対応
- 15:20 生徒と清掃
- 15:30 カウンター業務、図書委員会活動
- 17:00 終業

自身の職種の魅力・面白いところ



学校図書館では展示やイベントを企画すると、利用者である生徒・職員の反応がダイレクトに返ってきます。来館者の増加につながったときや、生徒が楽しんでいる様子などを見ると、こちらも嬉しくなり、次はどんな企画をしようかとワクワクします。

福島県職員として実現したいこと、目標としていること

学校図書館を「困ったときには図書館に行ってみよう」と頼ってもらえる場所にしていきたいです。そのために、誰でも入りやすい環境作りやどのような課題にも応えられる蔵書構築など様々な工夫が必要です。

図書館は成長する有機体です。生徒・教職員とともによりよい学校図書館を目指して日々アップデートさせていくとともに、学校司書自身が専門性を高め、その期待に常に応えられるようにしたいです。



受験者へのメッセージ

新採用時は図書館での勤務経験もなく不安でしたが、先輩方や上司の手厚いサポートがあり、研修の機会も多く設けてくださったおかげで、徐々に専門性を身につけていくことができました。学校図書館でも司書同士のつながりがあり、周りの司書の方々に助けられながら仕事をしています。

図書館での勤務経験がなく不安という方も、一緒に働きながら専門性を磨いていきましょう。